



児童養護施設で暮らす若者をサポート

ミニバイト事業

子どもたちを
応援するために、
ワタシにできることを
探そう！



県内15か所の児童養護施設の若者たちのうち、厳しい生育環境に伴う生きづらさがあったり、何らかの障がいを持っている若者たちを応援する「ミニバイト事業」(応援金付き就労体験事業)。就労体験を通して、自分の強みを発見し、自分らしい進路を模索する若者をやさしく応援する事業です。

ミニバイト事業は誰一人取り残さない、
SDGsの実現に努めています！

ながの「地域課題解決
チャレンジプロジェクト」

使途選択
募金

いただいた募金はこの活動に使います！

「ミニバイト」(15施設で各3人、1件上限2万円)を提供します。

目標金額

100万円

ミニバイト(就労体験)に対する児童養護施設出身(在園・卒園生)の子どもたちの生の声

Voice
1

施設を卒園する前に、
なりたい自分を考え、
バイト体験しておけば
よかった。(卒園生Aさん)



Voice
2

16歳で施設に入園、
一銭もなかった。
アルバイトでお金を
得る自信もなかった。
こんな体験があれば
うれしい。(卒園生Oさん)

Voice
3

施設の近くでアル
バイトして、お金が
たまったら運転免許
を取りたい。
(在園生Yさん)



Voice
4

いろいろ苦手なことも
あるけれど、自立に向け
て自信ができました。
やりたいことが
見つかりました。
(在園生Iさん)

若者サポートプロジェクトとは

ミニバイト事業は長野県社会福祉協議会が実施する「若者サポートプロジェクト」(2022年6月始動)の一環として生まれました。

「若者サポートプロジェクト」は社会的養護出身の若者たちの住まい、就労、お金などの困りごとを、包括的に支援するプロジェクトです。

「ミニバイト」は、児童養護施設や里親のもとで育つ高校生が、自立する前に、バイトの体験を通して、少しでも社会に触れ、貯金もでき、自分自身の未来に向けてのステップとなるために必要な事業だと、児童養護施設関係者や卒園生の声から生まれたものです。



活動者の声

でん だ きよし
傳田 清さん
(長野県社会福祉協議会 ミニバイト事業担当者)

若者へ希望と自信を届けたい！
スマホ1台で世界と繋がる時代、その反面でリアルな人の「つながり」・生きる「チカラ」が薄まっています。施設で生活している多くの若者は、支えてくれる家庭がないため、在園中から地域へ帰る準備を行い、一人で生きていく強さも手に入れなくてはなりません。若者の心には、自分に何ができるのか？何が好きなのか？お金を稼げるのか？多くの期待

と不安が混同しています。なかには虐待を受けたトラウマにより、自分の可能性にフタをして、心を閉ざして苦しんでいる若者もいます。そんな若者たちのためにミニバイト(就労体験)により、多種多様な経験を積むハードルを下げ、自分の「強み」を発見することができれば、一生使える大きな武器・自信になります。応援をぜひお願いします！

この活動はこの団体が
主催しています

振込用紙を
持って郵便局へ！

インターネットでの
寄付受付は
こちらから



募金
受付期間

2023年1月1日
から
3月31日
まで

社会福祉法人 長野県社会福祉協議会
社会的養護出身の若者サポートプロジェクト事務局

長野市中御所岡田98-1
TEL:026-226-1882 FAX:026-227-0137
E-mail:wakasapo@nsyakyo.or.jp



ながの「地域課題解決
チャレンジプロジェクト」

使途選択
募金

子どもたちの未来を支えるために、 活動を選んで募金しよう!!

募金
受付期間
2023年1月1日
から
3月31日
まで

アタタの寄付が、ナガノの地域を良くするための、3つの活動を応援します!

テーマ 子どもたちの気持ちを受け止める

テーマ 野菜づくりから人と関わり、喜びの体験「食育」

テーマ 児童養護施設で暮らす若者をサポート

子どもの気持ちを 聴いていますか? チャイルドライン



安心して子どもたちが心を開ける仕組みを
たくさんの子どもたちに知って利用してほしい!
チャイルドラインは「子どもの気持ちを聴く」活動で
す。コロナ禍や戦争、いじめ、虐待など、子どもたちの
心身が脅かされています。身近に安心して心を開ける
人がいない…。子どもたちの辛いことや悲しいこと、
そして嬉しいことも受け止めます。県下4つの団体が
ボランティアを養成し慎重に対応しています。
信州で生きる未来ある子どもたちを応援しませんか?

いただいた募金は
この活動に使います!

応援して
ください!



きよかわ てるもと
清川 輝基さん
(長野県チャイルドライン推進
協議会会長)

- Action 1 **チャイルドラインカードの制作**
子どもたち一人ひとりの手に届くように約23万枚制作します
- Action 2 **ポスターの制作**
登下校や街角でふと悩んだ時に、目に止まるように制作します
- Action 3 **広報ツールの配布**
県内4ヶ所の拠点から地域の子どもたちに丁寧に配布します

目標金額
15万

長野県チャイルドライン推進協議会
TEL.0266-58-3494 事務局 チャイルドラインすわ内
諏訪市清水3-3970-3 「ふれあいの家」 すわ子ども文化ステーション



広げたい!みんなのやさしい畑



土から始まる野菜づくりと人づくり
「児童支援センター」
放課後等デイサービスの療育の一環で野菜づ
くりをしています。現在とても手狭で作業ひとつ
にも大変苦労をしていますので、敷地内にある
古い建物を解体し、やさしい畑を広げることによ
り多品種の野菜や収穫量も増やしたいと考え
ています。ぜひ皆様のご協力・支援をよろしくお
願いいたします。

いただいた募金は
この活動に使います!

応援して
ください!



R・Oさん
(キッズウィル
「児童支援センター」)

- Action 1 **農作業の基本**
本格的「土づくり」で汗!
- Action 2 **タネから育苗**
ポットにタネを植え育苗した本格的な農作業
- Action 3 **待望の収穫**
ポットから畑に植え直し手入れして育てた喜びの収穫
- Action 4 **「食」して美味実感**
苦労して自分たちが作ったからこそ味わえる「美味しい!」実感!

目標金額
100万

特定非営利活動法人 キッズウィル
大町市大町2544番地4 TEL.0261-85-4055 FAX.0261-85-4056



社会的養護出身の 若者を応援する ミニバイト事業



在園中から地域とつながる
体験を応援したい!
県内15か所の児童養護施設の若者たちのう
ち、厳しい生育環境に伴う生きづらさがあったり、
何らかの障がいを持っている若者たちを応援
する「ミニバイト事業」(応援金付き就労体験事
業)。就労体験を通して、自分の強みを発見し、
自分らしい進路を模索する若者をやさしく応
援する事業です。

いただいた募金は
この活動に使います!

応援して
ください!



ふると きよし
傳田 清基さん
(長野県社会福祉協議会
ミニバイト事業担当者)

- Action 1 **ミニバイトの応援金**
・県内15施設で約45人の子どもたちを応援します
・就労体験の時間に合わせたアルバイト相当の応援
金を子どもたちに支給します
- Action 2 **広報チラシの制作・配布**
働くことを体験して未来が描けるチラシを作成し、
配布します

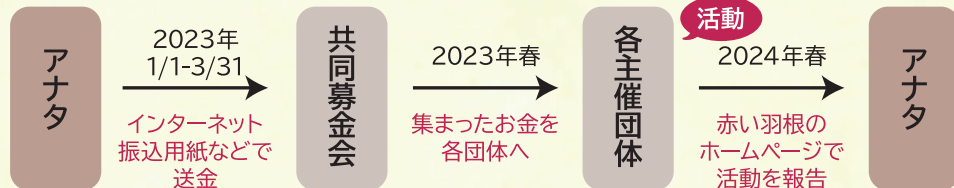
目標金額
100万

社会福祉法人 長野県社会福祉協議会
社会的養護出身の若者サポートプロジェクト事務局
長野市中御所岡田98-1 TEL.026-226-1882 FAX.026-227-0137
E-mail:wakasapo@nsyakyu.or.jp



アタタが募金したい先を選んで、活動を直接応援できる仕組みです

赤い羽根だからこそ安心して託せる…



社会福祉法人 長野県共同募金会

〒380-0871 長野市西長野143-8
TEL.026-234-6813 FAX.026-234-3024
E-mail:nkyobo@akaihane-nagano.or.jp

